



6月21日は二十四節季の10節目となる『夏至』にあたります。

夏至は一年の間で一番日が長くなり、本格的な夏の始まりを迎える時期になります。冬至と比べると食べ物や行事といった風習は少ないですが、田植えや畑仕事などの農作業が繁忙期ということもあり、豊作を祈る風習が各地に根付いています。例えば、静岡では冬瓜を食べます。名前から冬の食べ物のように見えますが、実は夏が旬の野菜です。また、収穫した小麦ともち米で作る「半夏生餅（はんげしょうもち）」を神様にお供えするなど、地方によって様々な風習があるようです。

地域での食べ物の風習



愛知
いちぢく

いちぢくは不老長寿の果物と言われており、健康で長生き出来るように

福井 サバ

栄養価の高いサバを食べて体力をつけ、田植えを乗り切れるように



大阪 たこ

稲がタコの足のようになり、大地にしっかりと根付いて育つように



との願いを込めて…

ご利用者様募集中

女性スタッフ3名が、在宅での生活や介護でお困りの高齢者様やそのご家族様などからのご相談をお受けし、ニーズに対応した各種サービスが受けられるよう、様々なサポートを行っていますので、是非下記までお問い合わせください。



老健西濃 在宅介護支援センター

☎(0584) 73-4007(直通)

施設からのお願い

手洗い



アルコール消毒



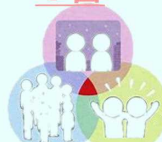
うがい



マスク着用



3密



皆さんで防ぎましょう！
ご協力お願いします！

6月の理美容の予定

1日(水)
15日(水)
28日(火)



コロナ禍の状況等により中止になる場合があります

広報紙は、ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.bijyoukai.dr-clinic.jp>



あおぞら

2022年 6月号 (第293号)

老健西濃だより

編集・発行

医療法人薬城会 老人保健施設 西濃

発行責任者 施設長 佐々 寛己

〒503-0893 大垣市藤江町6-3-1

☎(0584) 78-6050



5月といえば、端午の節句ですね。この時期に飾られる鯉のぼりは「男の子の健やかな成長と出世を願う意味がこめられている」と言われています。

今回は、ロールペーパーの芯を使い、鯉の飾りを作りました。色紙やペンで鮮やかに彩られたオリジナルの鯉が、廊下を優雅に泳いでいましたよ～♪

カラフルなカタツムリ

カタツムリは梅雨の時期によく見られますね。
 デイケアでカタツムリの置き物を作りました。胴体の部分は紙粘土を、殻の部分は松ぼっくりを使いました。色とりどりの個性豊かなカタツムリが出来ました。

Q カタツムリに似た生き物にナメクジがありますが、その違いはご存じですか？

A 祖先は共通！！
 進化する過程で殻がなくなったのがナメクジ、殻を持ったままなのがカタツムリと言われています。



日本の伝統的な遊びの一つである、お手玉作りをしました！
 利用者様と豆を入れる作業や縫い付けを一緒に行いました。
 出来上がったお手玉を手にとり、「昔はよく遊んだわ」と懐かしそうに話していただきました。



お手玉を作りました

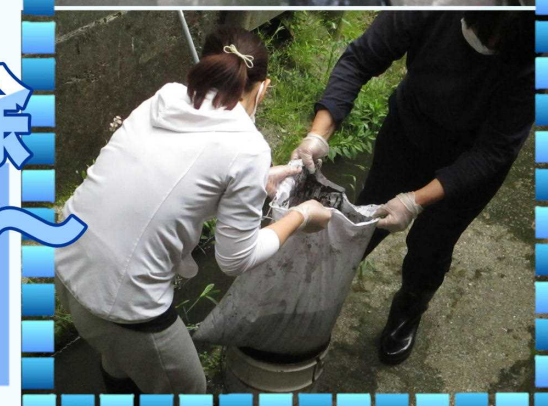
活動研究発表



職員のスキルアップを目的とした研修を毎年行っています。
 5月11日(水)は、各部署が取り組んできた介護やリハビリ等についての活動発表を行いました。
 一例として4階フロアからは、「転倒ゼロを目指して」をテーマに、
 ①理学療法士の協力のもと構築した「運動器の機能向上プログラム」や、
 ②転倒予防体操を実践するために作成したDVDの活用とその効果等についての説明がなされました。
 介護には工夫次第・研究次第で、まだまだ取り組むべきことがたくさんあるのだと気づくよい機会となりました。



全体掃除 ～溝掃除～



5月11日(水)、地域活動の一環で施設周辺等の溝掃除や草むしりを行いました。半年に1回実施していますが、それでも土砂や落ち葉、ゴミが多く溜ります。引き続き、職員で協力し合って、定期的な清掃活動に取り組んでまいります。